



低炭素社会の実現に向けて ～プラスチック廃棄物の活用～

中国が環境規制を強化し、プラスチック廃棄物の輸入禁止に踏み切りました。輸出していたプラスチック廃棄物が行き場を失い世界各地であふれています。その上プラスチック廃棄物による海洋汚染が大きな問題となっています。EUは使い捨てプラスチック容器・包装をゼロにする「プラスチック戦略」を公表しました。

今回のシンポジウムでは、ヨーロッパの環境問題専門家とヨーロッパで研究してきた国立環境研究所の先生をお招きして、「プラスチック問題と解決策」や「サーキュラー・エコノミー(循環経済)」について講演をして頂きます。

大阪会場 11/28(水)
13:30 ~ 16:30
(受付開始:12:00)

東京会場 11/30(金)
13:30 ~ 16:30
(受付開始:12:00)

エル・おおさか 南ホール(南館5F)
〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14

東京ガス本社ビル 2階大会議室
〒105-8527 東京都港区海岸 1-5-20

【定員】 各会場130名 (申込締切:大阪11/22(木)、東京11/26(月) 定員になり次第締め切らせていただきます。)

【参加費】 協賛団体、協力団体会員:5,000円 非会員:10,000円 自治体職員:4,000円 学生:3,000円

主催:(株)廃棄物工学研究所 特別協力:公立鳥取環境大学 後援:環境省(申請中)

協賛:(一財)日本環境衛生センター、(公財)日本産業廃棄物処理振興センター、(公社)全国産業資源循環連合会
(公財)産業廃棄物処理事業振興財団、(公財)廃棄物・3R研究財団、(一社)プラスチック循環利用協会

協力団体:(一社)環境衛生施設維持管理業協会、(公社)全国都市清掃会議、(一社)日本環境衛生施設工業会、(一社)日本産業機械工業会
(一社)日本廃棄物コンサルタント協会、(一社)廃棄物処理施設技術管理協会、(一社)廃棄物資源循環学会、有害・医療廃棄物研究会
ごみ焼却余熱有効利用促進市町村等連絡協議会、産業廃棄物処理業経営塾、フォーラム環境塾・NPO法人都市環境フォーラム、(一社)日本ガス協会

プログラム

13:30 開会の挨拶・シンポジウム企画趣旨
公立鳥取環境大学 客員教授 田中 勝

13:45 基調講演:プラスチックを取り巻く国内外の状況
環境省 環境再生・資源循環局 リサイクル推進室
室長補佐 井上 雄祐 氏、室長補佐 金子 浩明 氏

14:15 特別講演(1):プラスチックをめぐる環境問題
とその解決策～ヨーロッパの状況～
オランダ シンクタンク
Speaking Sustainably 代表
ブルース・ハス 氏



※同時通訳なし

15:10 技術解説:ヨーロッパの廃棄物処理の現状視察による
最新情報
(一社)日本環境衛生施設工業会 技術委員会
委員長 保延 和義 氏、副委員長 秩父 薫雅 氏

15:30 特別講演(2):欧州の循環経済(サーキュラー・エコノミー)
とオーストリアの廃棄物管理
国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター
主任研究員 稲葉 陸太 氏

16:00 パネルディスカッション
「低炭素社会の実現に向けて
～プラスチック廃棄物の活用～」
コーディネータ: 田中 勝 パネリスト: 上記講演者

15:00 休憩 16:30 閉会

※やむを得ずプログラム・講演者が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お申し込み方法

参加には事前のお申し込みが必要です。裏面の参加申込用紙に必要事項を記入の上、FAXまたはWEBにてお申込みください。後日、参加申込受付完了メールにて「受付番号」をお送りいたします。

●faxでの申込み: **FAX 086-239-5303**

●webでの申込みは、右記アドレスからお願いします。 <http://www.riswme.co.jp>

お振込先

●りそな銀行 芝支店(普)1490768 カ)ハイキブツウガクケンキョウ
参加費は事前振込でお願い致します。また、お振込いただく際、振込人名義は「受付番号+参加代表者氏名」としてください。
振込手数料は参加者各自でご負担願います。